

(2) 名岐道路の概要と専門部会の進め方について

目 次

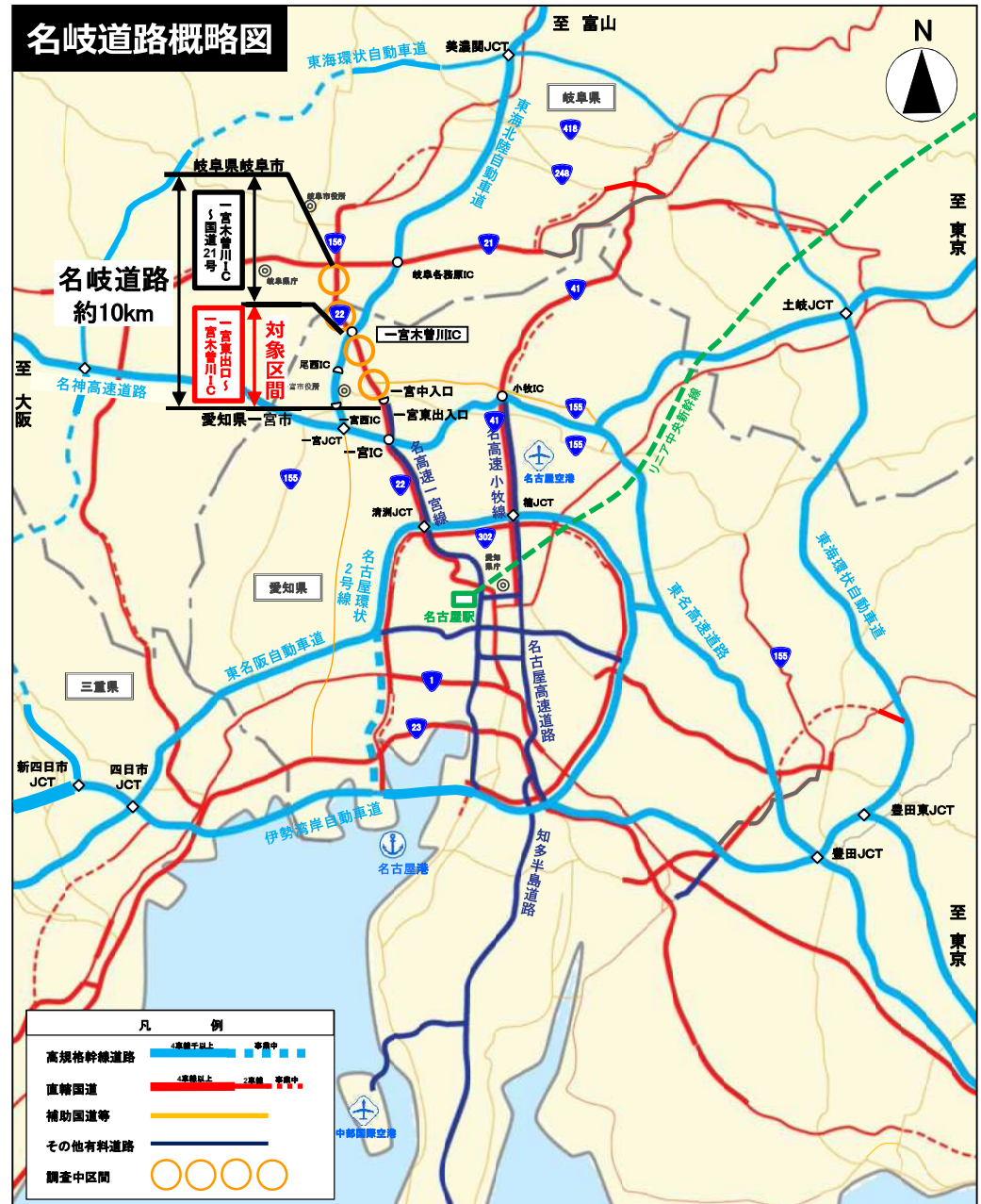
1. 名岐道路の概要
2. 専門部会の進め方
3. 計画段階評価
4. 周辺地域特性

1. 名岐道路の概要 1) 位置及び対象区間

■ 名岐道路は、国道22号と並行し、名古屋都市圏から尾張西部地区を經由して岐阜都市圏を結ぶ延長約10kmの地域高規格道路

■ 都市計画及び環境影響評価の対象区間は、名古屋高速一宮線一宮東出口と東海北陸自動車道一宮木曾川ICを結ぶ区間(約7.5km)

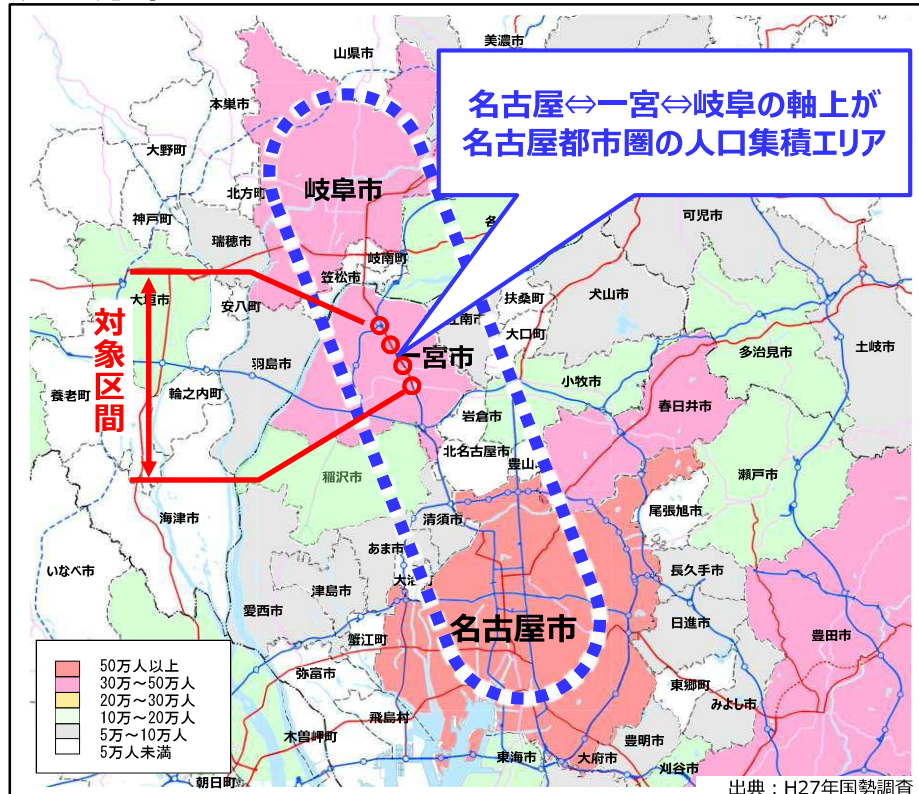
(参考) 一宮市三ツ井地内



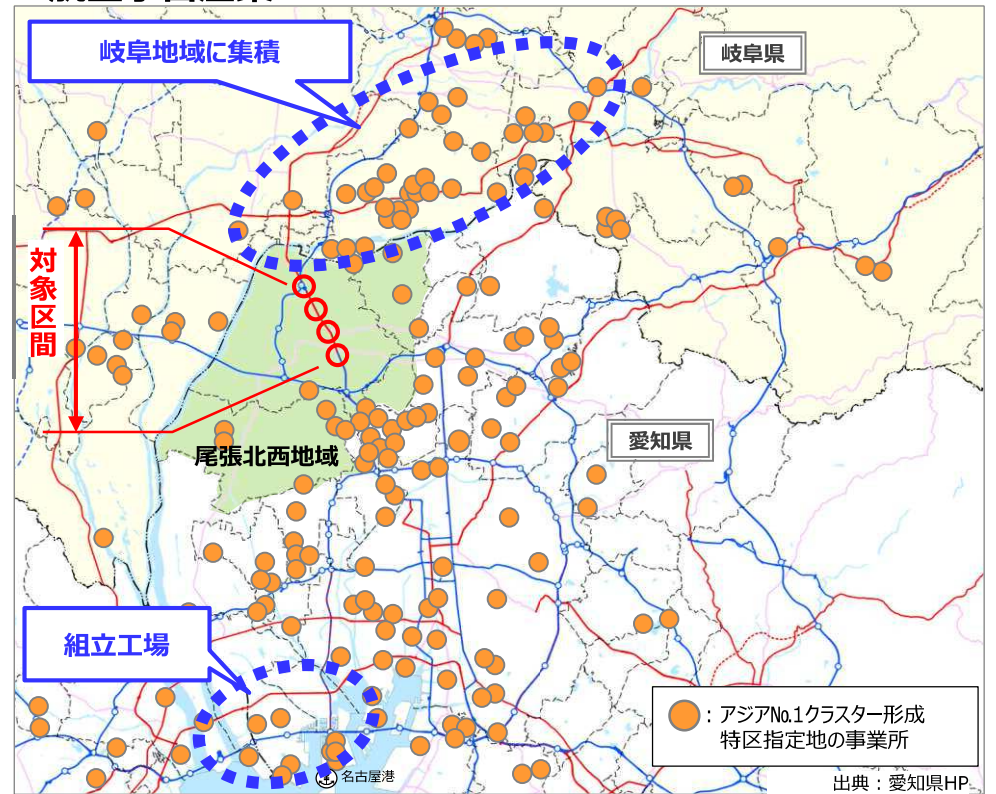
1. 名岐道路の概要 2)地域の人口・産業

- 名古屋都市圏の中で名古屋・一宮・岐阜間は、最大の人口集積エリアであり、一宮市を含む尾張北西地域（一宮市・江南市・稲沢市・岩倉市）や岐阜地域の人口は名古屋市とともに全国を上回る伸びをみせている。
- 尾張北西地域等を含む中部エリアは、わが国有数の航空宇宙産業拠点となっており、岐阜地域には航空宇宙産業関連の事業所が多く集積している。

■ 人口分布



■ 航空宇宙産業 《航空宇宙産業関連の事業所等》



■ 人口

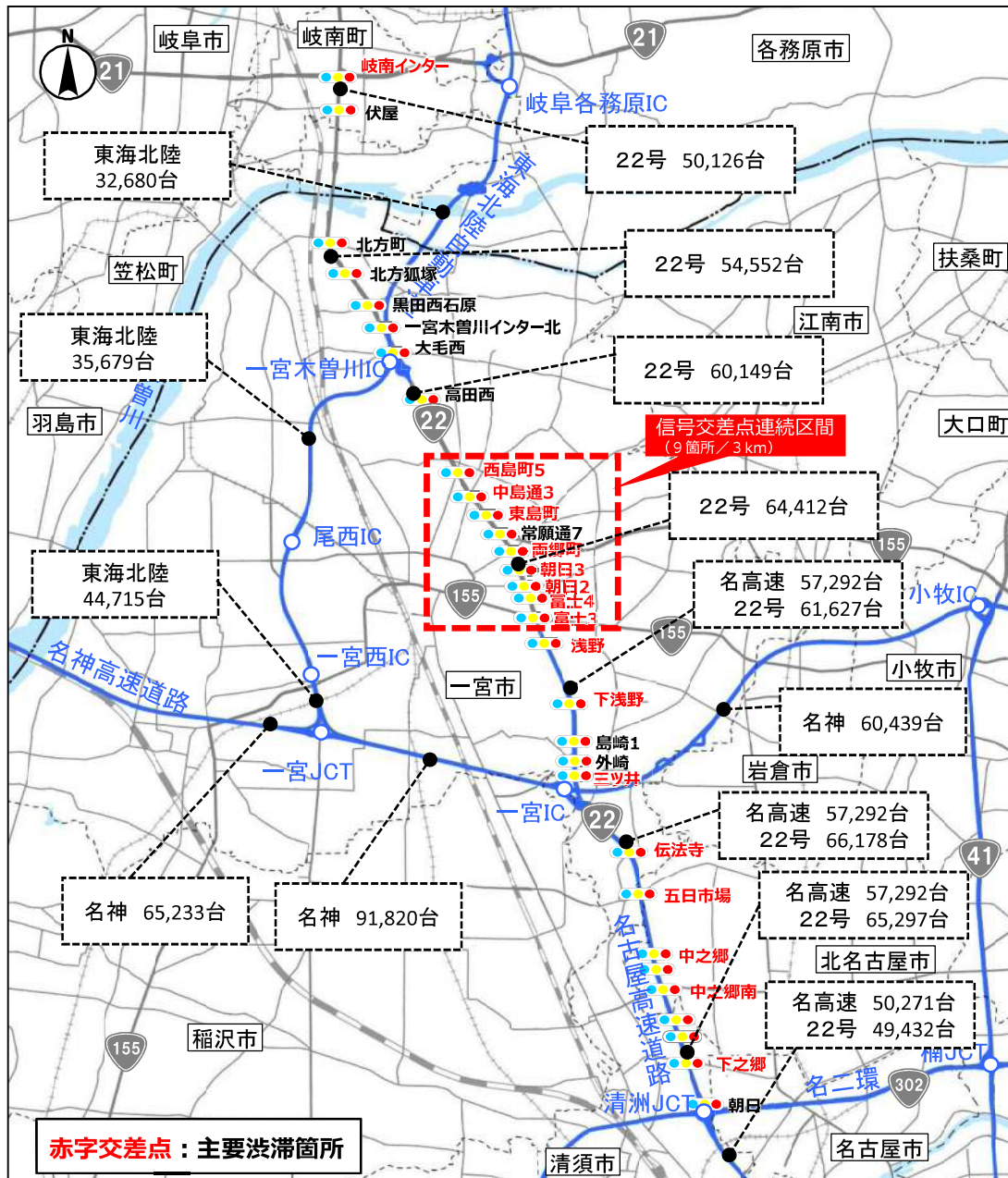
	名古屋市	尾張北西地域	岐阜地域	全国
H7	215万人	63万人	76万人	12,570万人
H27	230万人	66万人	77万人	12,709万人
伸び率	1.07	1.05	1.02	1.01

全国を上回る伸び

出典：H27年国勢調査

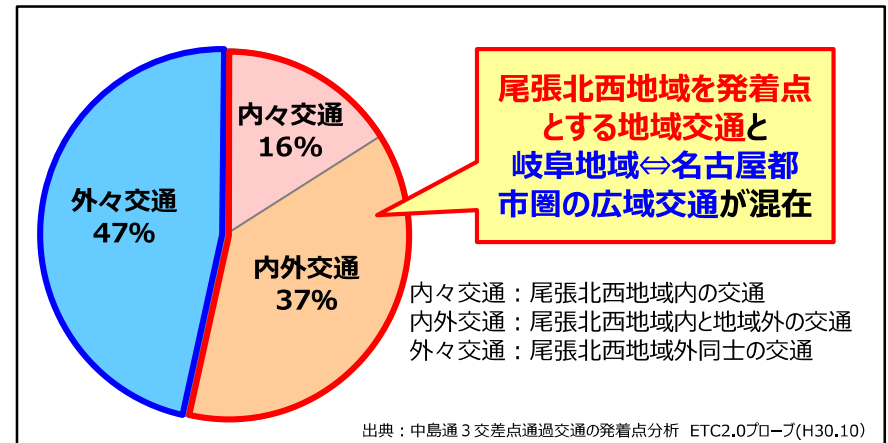
1. 名岐道路の概要 3) 周辺の交通状況

■ 周辺地域の交通状況 (24時間交通量 (全車上下合計))



- 国道22号は、岐阜地域⇔名古屋都市圏の広域交通 (通過交通) と尾張北西地域を発着点とする交通 (地域交通) が混在し、本線・交差路線で朝夕ピーク時に速度が低下。
- 特に、国道22号の市街地付近では、信号交差点が連担しており、速度低下が顕著。

■ 国道22号の交通特性



■ 国道22号の渋滞状況

朝の渋滞状況



夕方の渋滞状況



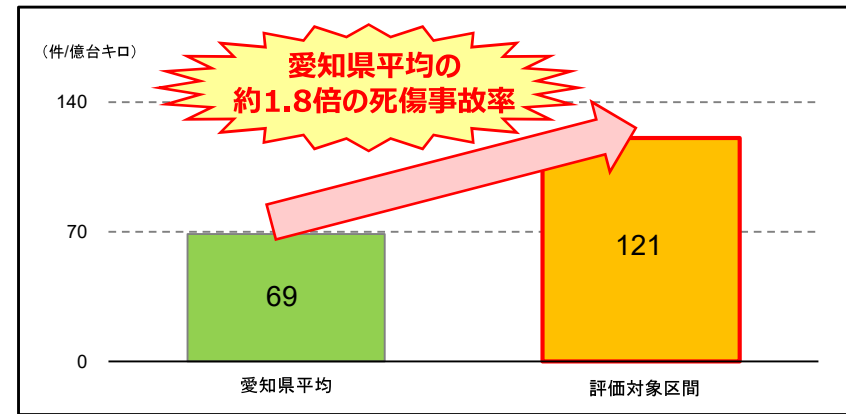
- 名古屋と岐阜地域間を結ぶ高速道路ネットワークは整備されているが、一般道路に比べ、高速道路を利用した場合には約1.5倍の延長があり、迂回感がある。また、高速ボトルネック箇所が存在するため、所要時間にばらつきが発生し、時間信頼性が低い。
- 国道22号等の幹線道路沿線において事故が多く発生しており、評価対象区間の死傷事故率は愛知県平均の約1.8倍と高い。また、発生した事故の約7割が追突事故。

■ 高速アクセス



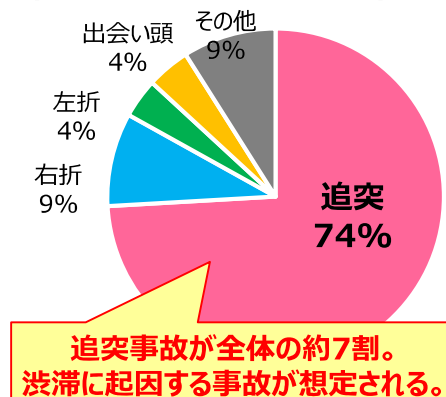
■ 対象区間における死傷事故発生状況

■ 国道22号の事故発生状況 (一宮中IC～一宮木曾川IC)



出典：ITARDAデータ (H26～H29)

■ 国道22号の事故類型割合 (一宮中IC～一宮木曾川IC)



出典：ITARDAデータ (H26～H29)

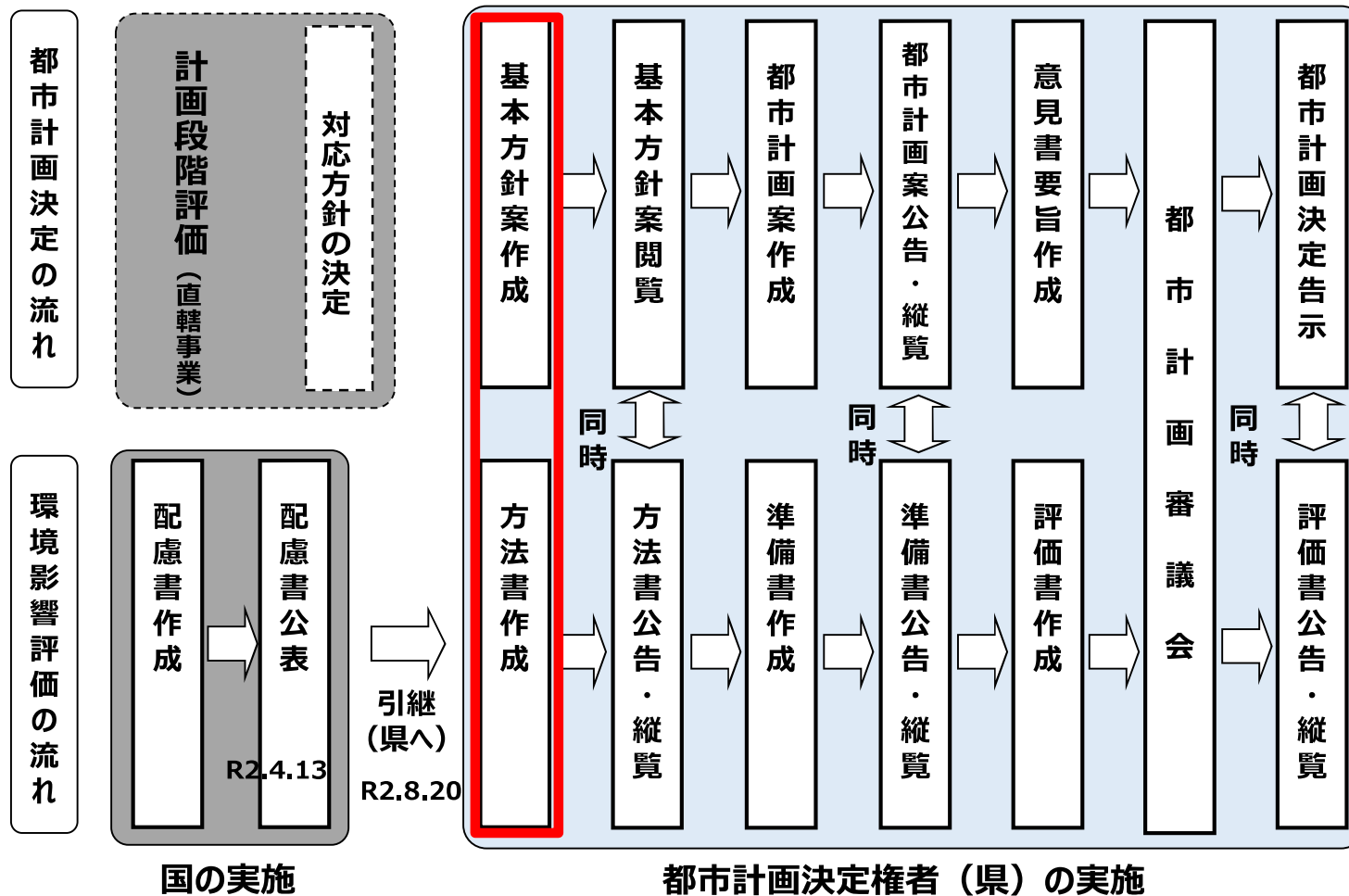
最近発生した事故 (中島通3丁目付近)



2. 専門部会の進め方 1) 都市計画と環境影響評価の流れ

6

- 名岐道路の「都市計画案の作成」に当たっては、「円滑な都市活動の確保」「適切な規模、必要な位置での配置」「環境・景観への配慮」等についての総合的な検討を進めてまいります。
- このうち、「環境・景観への配慮」に関しては、環境影響評価を実施し、環境の保全についての配慮が適切に「都市計画の案」に反映されるよう進めてまいります。
- 専門部会では、この「都市計画案の作成」と「環境影響評価」を一体的に調査審議してまいります。



2. 専門部会の進め方 2) 専門部会の進め方

- 方法書の作成では、「基本方針案」「方法書案」の作成段階で2回調査審議していただきます。そして、縦覧、意見書受付、環境知事意見などの手続きを経て、第3回専門部会において「基本方針」「方法書」をとりまとめます。
- その後、環境影響評価に関する調査、予測、評価を実施し、「都市計画案」と「準備書案」を作成します。
- 「都市計画案」「準備書案」の作成段階では3回程度の専門部会の開催を予定しており、「評価書」作成段階でも同程度の専門部会の開催を予定しています。

